

まほろば秦野通信

平成30年5月15日

タイトル	外国語での119番通報にも迅速に対応 三者間同時通訳サービスを導入
When (いつ)	6月1日(金曜日)から
What (なにを)	外国人からの119番通報に迅速、的確に対応するため、通報者と消防職員、通訳センターの3者間でのやりとりができる通訳サービスを導入します。
How (どのように)	民間の多言語コールセンターと契約し、中国語やポルトガル語、ベトナム語など14言語に対応します。
Why (なぜ)	市内には平成30年3月31日現在3,275人の外国人が居住しており、通報者が日本語を話せないなど意思の疎通が難しい場合でも、通訳サービスの導入により通報内容を正確に把握し、迅速かつ的確な救急活動に役立てます。
How much (予算)	年間129,600円(税込)
その他	【外国人からの通報件数】 平成28年度：50件 平成29年度：46件 【外国籍市民登録国籍(上位5カ国)】 1 中国(中国語) 2 ブラジル(ポルトガル語) 3 ベトナム(ベトナム語) 4 ペルー(スペイン語) 5 韓国(韓国語)
問い合わせ	消防本部情報指令課第二担当 担当：高橋誠也 電話0463(81)0119